

血液科の入院診療を受けられた患者さんおよびそのご家族の方へ

自治医科大学附属さいたま医療センター血液科では、下記の臨床研究を実施しています。

【研究課題】高リスク血液腫瘍患者での HLA 一致血縁者間移植における性別不一致ドナー選択が与える影響

1. 対象となる方

2007 年 1 月から 2023 年 12 月の間に急性リンパ性白血病、急性骨髓性白血病、慢性骨髓性白血病に対して HLA（ヒト白血球抗原）一致血縁者間移植を行った患者さんです。

2. 研究目的・意義

ドナーさんと患者さんの性別の組み合わせによって、移植の成績に違いがあることが言わわれています。本研究では、再発リスクの高い血液腫瘍患者に対する HLA 一致血縁者間移植において、性別が異なるドナーさんからの移植が予後に影響を与えるかを検証することを目的としています。

3. 研究方法・研究に用いる試料・情報の種類

日本造血細胞移植データセンターより提供された、個人情報が分からぬよう氏名等の代わりに符号が付けられたデータ（疾患、移植法、移植成績等）の解析を行います。

4. 利用又は提供を開始する予定日

2025 年 10 月 20 日

5. 研究期間

2025 年 10 月 20 日 から 2027 年 12 月 31 日まで

6. 個人情報等の取り扱い、外部への試料・情報の提供

収集した情報は、氏名・住所・生年月日を削除し、すでに加工された状態で日本造血細胞移植データセンターより提供され解析に使用します。研究成果は個人を特定できないような形で学会発表や論文などで報告します。

7. 研究の資金源及び利益相反

利益相反はありません。

8. 研究組織

【研究代表者】

自治医科大学附属さいたま医療センター総合医学第1講座血液科 仲宗根秀樹

【研究分担者】

自治医科大学附属さいたま医療センター総合医学第1講座血液科 竹下絢子

【共同研究機関】

熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科学講座 井上 明威

日本造血・免疫細胞療法学会 ドナー別・ソース別 ワーキンググループ

代表者 自治医科大学医学部総合医学第1講座血液科 仲宗根 秀樹

日本造血・免疫細胞療法学会参加施設

日本造血・免疫細胞療法学会ホームページ <https://www.jshct.com/>

9. 対象になることを望まない場合の申し出 及び お問い合わせ先

① 対象になることを望まない場合

この研究のためにご自分またはご家族などの情報を使用してほしくない方は、下記の「照会先」に記載されている連絡担当者までご連絡ください。対象から外させていただきます。ただし、連絡をいただいた時点で既に解析が行われていた場合や研究成果が学会・論文などで公表されていた場合は、対象から外すことはできませんので、ご了承ください。なお、お断りになった場合でも、患者さんに将来にわたって不利益が生じることは一切ありません。

② お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の【照会先】までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料入手または閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、本研究に関して苦情がありましたら【苦情の窓口】に平日の8時30分から17時までにご連絡をお願いします。

【照会先】

研究責任者：自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 仲宗根秀樹

連絡担当者：自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 竹下絢子

〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

電話 048-647-2111（代表）

【苦情の窓口】

自治医科大学附属さいたま医療センター 総務課

電話 048-648-5225